

## 資料5

中央教育審議会大学分科会  
教学マネジメント特別委員会  
(第4回) H31.4.26

# 米国におけるアカデミック・アドバイジング

---

追手門学院大学基盤教育機構

清水 栄子

# 発表内容

---

1. アカデミック・アドバイジングとは
2. アカデミック・アドバイジングが必要とされる背景
3. 日本への導入にあたって
  - (1) 米国のアカデミック・アドバイジングの特徴
  - (2) 米国のアカデミック・アドバイジングのメリットとデメリット
  - (3) 導入に際しての留意点

# 1. アカデミック・アドバイジングとは

---

- (1) 目的：学生本人による学習目標の設定とその達成に対する支援
- (2) 組織：全学組織、学部、学科 など
- (3) 担当者：アカデミック・アドバイザー（専門職）、  
教員、ピア・アドバイザー（学生）など
- (4) 対象：全学生（1年生～4年生）

専攻未決定、準備不足学生、初年次生、編入生、  
優秀学生、アスリート対象のプログラムも有る

【参考資料①③】

# 1. アカデミック・アドバイジングとは

---

## (5) 内容：

履修指導、オリエンテーション、卒業要件の確認、各学生に必要な情報提供、他部署への紹介など

## (6) 手段：

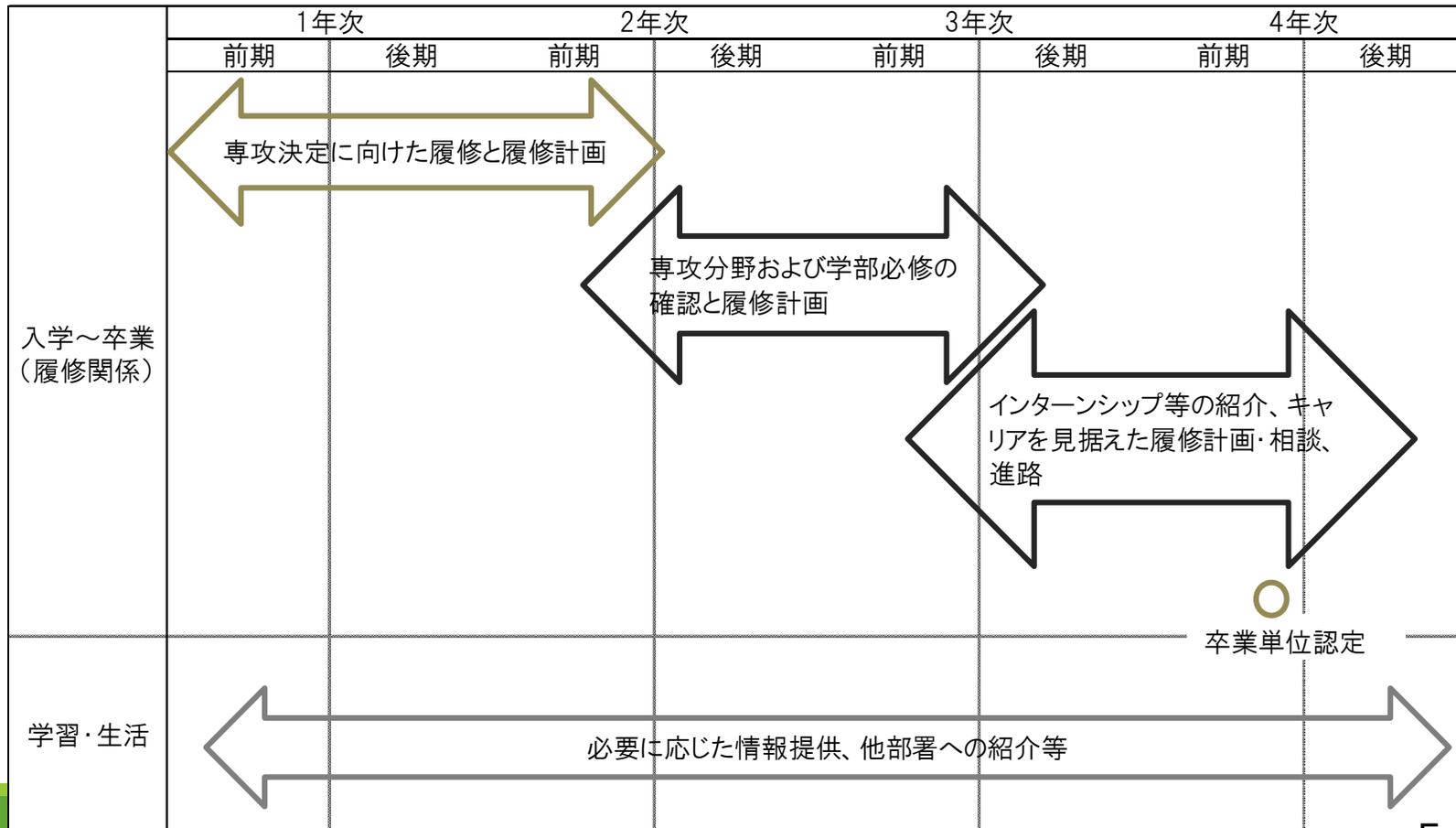
面談（個別、グループ）、電話、メール、ワークショップによる集団への説明、Facebook、Twitter など

大学の規模、目的等により、組織・手段等は異なる

【参考資料③】

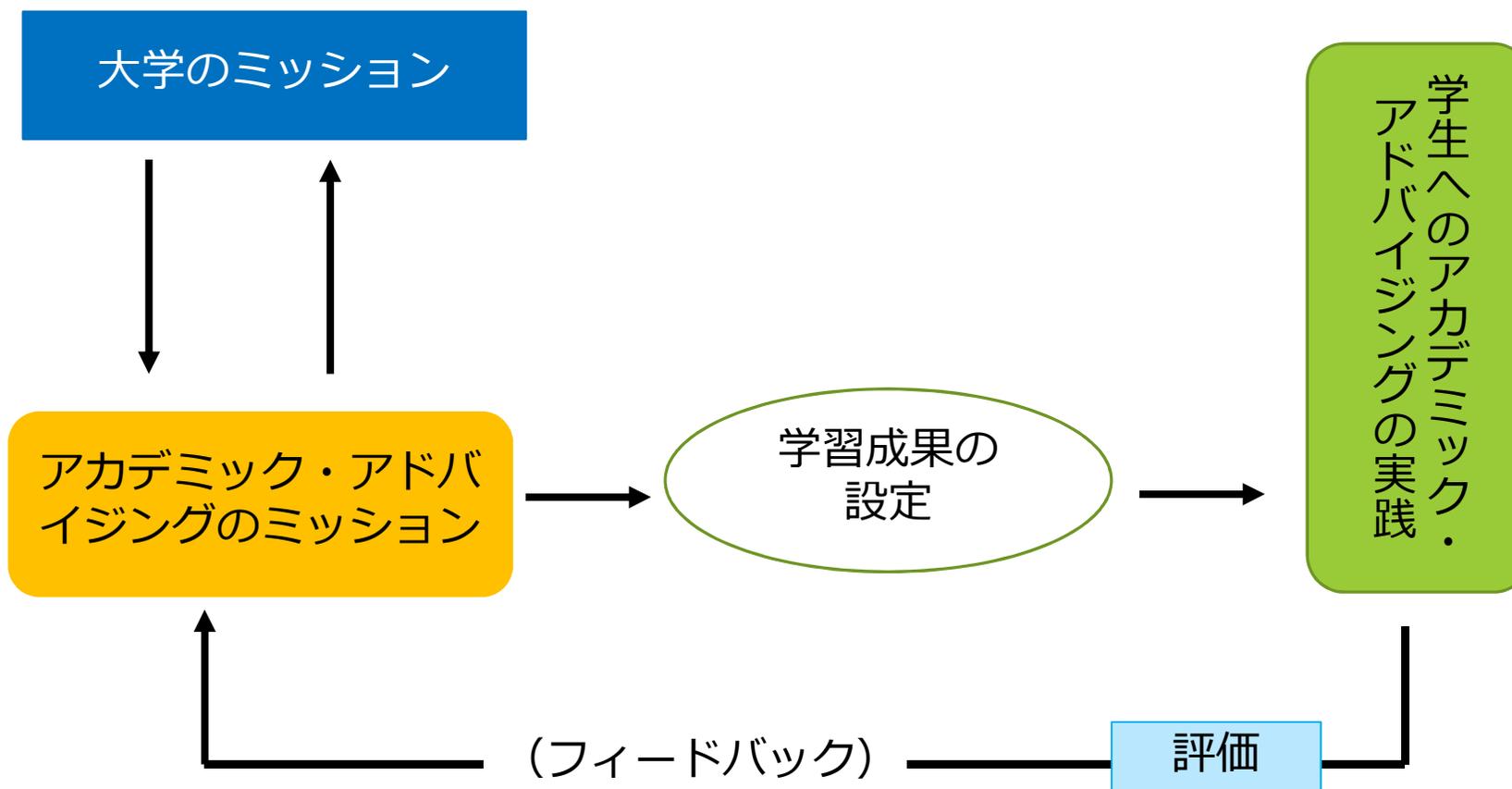
# 1. アカデミック・アドバイジングとは

## (7) 入学から卒業までのイメージ



# 1. アカデミック・アドバイジングとは

## (8) ミッションと学習成果設定



【参考資料③】

# 1. アカデミック・アドバイジングとは

---

## (9) 学生から見たアカデミック・アドバイジング

- 必要な**情報**（履修・手続き・カリキュラム等）を得る
- キャンパス内の**施設・関連部署等**について理解する
- **自分自身**の目的（専攻や将来目標）を決定する
- 目的達成のためのプランを**自分自身**で立てる
- 教員や専任アドバイザーとの**交流**により大学への満足度が向上する
- 大学（学部・学科）への**帰属意識**が生まれる

【参考資料③】

# 1. アカデミック・アドバイジングとは

---

## (10) 担当者の役割

### ■ アカデミック・アドバイザー（専門職）

- ・履修科目選択、専攻の決定あるいはその変更等に関する諸手続の実施や助言
  - ・卒業要件の確認
  - ・所属大学の方針や諸手続に関する情報提供
  - ・学生にとって有益な資料や情報・資源の提示等
- 履修に関わる全般的な助言・対応

### ■ 教員

- ・専門領域に関する助言、専攻に関わる履修・キャリア等に関する助言
- ・学生の興味・関心を考慮し、専門領域へと導く

自身の専門分野にかかわる助言・対応

【参考資料③】

# 1. アカデミック・アドバイジングとは

## (11) 担当者に必要とされる資質・能力

概念 (Conceptual)	高等教育におけるアカデミック・アドバイジングの歴史と役割。NACADAによる核となる価値観 (Core Value)。関連する理論。アプローチと戦略。期待される成果。公平で包摂的な環境の維持。
情報 (Informational)	所属機関特有の歴史、使命、ビジョン、価値観、文化。カリキュラム、学位プログラム、およびその他の学術的要件とオプション。所属機関特有の方針、手続き、規則。プライバシーや守秘義務を含むアドバイジングを行う上での法的ガイドライン。主な学生層の特徴、ニーズ、経験。学生の成功を支援する学内リソースやコミュニティ。関連する情報技術。
対人関係 (Relational)	アカデミック・アドバイジングに対する個人の明確な考え。信頼関係とアドバイジングによる関係性の形成。包摂的で尊重した方法によるコミュニケーション。うまくいく対話の計画と実践。カリキュラムに対する学生の理解の促進。問題解決・意思決定・意味づけ・計画・目標設定の促進。継続的な評価および開発。

## 2. アカデミック・アドバイジングが必要とされる背景

---

- 大学への進学理由
- 学生の多様化  
第1世代学生、準備不足学生、学習意欲の低い学生、社会人学生、様々な通学形態 など
- 学力低下
- 在籍継続率（1年⇒2年） 69%
- 卒業率（準学士3年以内、学士5年以内） 46%
- 中退率 47%

ACT (2018)

【参考資料②】

### 3. 日本への導入検討にあたって

---

#### (1) アカデミック・アドバイジングの特徴

- ・ 専門職団体等により基準が提示されている
- ・ 大学のミッションとの関係性から目的・目標が明確である
- ・ 学生、担当者の責務が明示されている
- ・ 継続的な支援を実施している
- ・ 全学的な支援体制が形成されている
- ・ 担当者に対する能力開発が行われている  
(学内、専門職団体NACADA)
- ・ 支援内容や形態は各大学により独自性がある

【参考資料③④】

### 3. 日本への導入検討にあたって

---

#### (2) アカデミック・アドバイジングのメリットとデメリット

##### ○メリット

- ・ 学生自身が選択することにより主体的な学習姿勢を促進する
- ・ 帰属意識を高め、在籍継続率を向上させる
- ・ 卒業率を向上させる
- ・ アカデミック・アドバイジングをHUBとする全学的支援体制（他部署、教員）を確立する

##### ○デメリット

- ・ 担当者の負荷
- ・ 必ずしも全学生対象ではない（アドバイジングが必要な学生への対応）
- ・ 担当者による対応の温度差
- ・ 予算の確保

## 3. 日本への導入検討にあたって

---

### (3) 導入に際しての留意点

- ・ 全学的支援体制の確立

専門職、1部署のみですべてをカバーできない

- ・ 継続的なアドバイジングの実施

期間・時期、継続的支援を実施する人材の登用

- ・ 学習成果設定と評価体制の確立

目的・目標、責務の範囲などの明確化の必要性

- ・ 担当者に対する能力開発の必要性

学内だけでなく学外ネットワーク・研修の実施

- ・ アドバイジングに関する全国的な基準設定

ある程度の質保証が必要

## 參考資料

---



# ①アカデミック・アドバイジングの実施状況

## 組織形態

全学組織	547	71.0%
学部	187	24.3%
学科	36	4.7%

n=770

## 担当者

アカデミック・アドバイザー	168	21.8%
教員	142	18.4%
アカデミック・アドバイザー+教員	460	59.7%

## 強制の有無

強制有	330	42.9%
強制無	264	34.3%
一部学生に強制有	176	22.9%

## ②大学進学の原因

---

大学への進学理由として「もっとも当てはまる」と回答した割合

よりよい仕事に就く	84.8
興味あることを学ぶ	83.8
キャリアを磨く	77.9
一般教育や知識理解	75.4
さらにお金を稼ぐ	72.6
大学院への進学準備	61.2
より文化的人間になる	51.4
家族を喜ばせる	34.7

(Eagan et al. 2017)

# ③事例紹介

	アカデミック・アドバイジング・センター (テンブル大学ジャパンキャンパス)	工学・応用学部電気・コンピュータ・エネルギー工学科 (コロラド大学ボルダー校)
ミッション・目標	学生が学習目標を達成すること、大学のカリキュラムや方針を理解すること、学習上の選択肢を探求することを支援する。	アカデミック・アドバイジングは、学生の成功のために重要な要素である。その目標は、学習、キャリア、人生の目標を見出すことを支援することにある。アドバイザーと学生は、積極的な参加と尊敬に構築された信頼関係によって、アカデミック・アドバイジングの過程においてお互いの役割を果たす。
担当者	アカデミック・アドバイザー、教員	アカデミック・アドバイザー、教員、ピア
内容	履修指導、新入生オリエンテーション、卒業要件確認、最終卒業判定、編入単位読替審査、中間成績評価、学内留学プログラムや単位互換プログラム等の情報提供など	<b>アカデミック・アドバイザー：</b> 履修相談（カリキュラム理解、専攻の決定、変更など）、大学の方針や手続き、将来目標の設定支援、修得単位の確認、相談窓口、必要に応じた他部署の紹介 <b>教員：</b> 専門分野に関する履修・進路相談
アカデミック・アドバイザーの役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に関する決定の利点や重要性についての理解を支援する</li> <li>・卒業への道を切り開くことを支援する</li> <li>・大学の方針、手続き、リソースやプログラムに関する正確な情報を提供する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学生に適切な学習、カリキュラムに関する情報を提供する</li> <li>・コースやプログラム選択を支援するためにツールやリソースを活用し学生の学習を促進する</li> <li>・学生の前向きな人生に関わる決定を支援し、学生の個人的目標、興味について一貫した意思決定のためのスキルの向上を支援する</li> </ul>
着目した点	<p>●継続的なアドバイジングの実施</p> <p>✓Mid-Term Progress Rating Report</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋・春セメスターの各7～8週に、学部課程で開講する全科目を対象として実施。</li> <li>・シラバス表記の成績評価基準で「C-」以上が見込まれる場合は「S(Satisfactory)」、D+以下のリスクがある場合は「U (Unsatisfactory)」の評価。「U」の場合はその要因を「A = Attendance」「G = Poor Grades」「M = Missing Assignments」「P=Participation」で表記。</li> <li>・該当セメスターの50%以上の科目で「U」評価となった学生にはアドバイジング・センターから即日アプローチし教員との面談を促す。</li> <li>・成績不振に基づく強制退学者の大幅な減少</li> </ul> <p>✓Degree Audit Reporting System (DARS)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生がこれまでコースワークをどの程度学習上の要件を満たしているかを示す</li> <li>・完了した要件、受講中、未完了、履修予定について、グラフで示され、視覚化される</li> <li>・学生が自身の単位の修得状況や必要単位等についての確認が容易となる。</li> </ul> <p>●能力開発の実施</p> <p>✓アドバイザー開発プログラム（テンブル大学全校で実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テンブル大学全キャンパス、全アドバイジングセンターを対象に2018年1月より開始)</li> <li>・新任アドバイザー用シラバス、トレーニングカリキュラム</li> <li>・上級職位アドバイザーによるメンター・OJT制度</li> <li>・センター横断型のワークショップ（月ごとにテーマを設定）主にアドバイザーの情報収集、および学内ネットワークの強化</li> </ul> <p>実例：新入生オリエンテーション、一般教養科目群、教職協働、奨学金/学生ローン、学生情報システム、プレゼンテーションスキル、ライフ&amp;ワークバランス など</p>	<p>●目的・目標の明確化</p> <p>✓学生の責務：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尊敬と誠実な態度で、目標、ニーズ、興味、関心についてアドバイザーとコミュニケーションをとることで、信頼関係を構築する。</li> <li>・学歴や決断と行動の影響について責任を持つ。</li> <li>・大学、学部、学科/課程の方針を学ぶ。</li> <li>・コロラド大学の公式 e メールをタイムリーに読み返信する、教職員とのやりとりには、@colorado.eduのメールアドレスを使用する。</li> <li>・コース選択に関する話し合い、聞くべき質問、機会やリソースを調べ、目標や興味を明確にするなどの準備を行い、アドバイジングの予定時間に間に合うようにする。</li> <li>・アドバイジングによる推奨に従い、わからないことは質問する。</li> <li>・利用可能なリソースを活用し、学業成績に影響を与える環境を更新する。</li> <li>・人生の前向きな意思決定を支援し、個人の目標、興味、目的に即した意思決定を行うよう協力する</li> </ul> <p>✓アドバイザーの責務：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考え、希望、懸念、興味を共有できる安全な環境を創り出し、注意深い傾聴、尊敬、誠実なコミュニケーションを通して、個人的なパートナーシップを構築する</li> <li>・予約および飛び込みの時間による利用（学生の取り扱い件数を考慮して）を提供する。eメールによるタイムリーな返信をする</li> <li>・専門的な方法で個別の学習やカリキュラムに関する正確な情報を提供する</li> <li>・コースやプログラムに関する決定を支援するツールやリソースを活用してあなたの学習を促す</li> <li>・有効なリソースを提供する</li> </ul> <p>✓アカデミック・アドバイジングによる学習成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に関する情報に基づいた決断ができる</li> <li>・学位プログラムの要件を理解する</li> <li>・学科/課程、学部、大学の方針が学生の学習に与える影響を理解する</li> <li>・どのようなリソースが必要であり、どのように活用すればよいかを理解する</li> <li>・教室内外での学習機会を探求することで、学生の学習経験を向上させる</li> </ul> <p>関連資料：アカデミック・アドバイジングシラバス (p16)</p>

島田（2018）、テンブル大学ジャパンキャンパス、コロラド大学ボルダー校のウェブサイトを参考にして作成

# ④ アカデミック・アドバイジング・シラバス

## College of Engineering & Applied Science Academic Advising Syllabus

At CU Boulder, academic advising is a critical component in the success of students. Its goal is to assist in creating and achieving educational and career goals.

### CEAS Academic Advising values:

- Collaboration and support
- Learning and growth
- Exploration and curiosity
- CU and the CEAS Experience

### What is Academic Advising?

“Academic advising is an educational process that facilitates students’ understanding of the meaning and purpose of higher education. It fosters intellectual and personal success development toward academic success and lifelong learning.”

### Electrical & Computer Engineering Academic Advisor



**Maura Hollister**

Email:  
Maura.Hollister@colorado.edu

Office: ECEE 1B55F

To make an appointment visit  
MyCUHub.colorado.edu

### Expectations

Advisors and students, in a cooperative partnership built on active participation and respect, both play a role in the academic advising process.

### Your role, student responsibilities:

- Cultivate an advising partnership with your advisor by communicating goals, needs, interests, and concerns in a respectful and sincere manner.
- Accept responsibility for your academic career and the impact of your decisions and actions.
- Learn college, department/program, and university policies.
- Read and respond to official University of Colorado emails in a timely manner and use your @colorado.edu email account for all correspondence with CU faculty and staff.
- Arrive on time to your advising appointments and prepare for your appointment by being ready to discuss course options, having questions to ask, researching opportunities and resources in advance, and sharing and clarifying your goals and interests.
- Follow through on advising recommendations in a timely manner and ask questions when unsure.
- Make use of the resources available to you and update your advisor of any circumstances that might influence your academic performance.

### What Will You Gain from Academic Advising?

As a result of Academic Advising, we hope you will:

- Be able to make informed decisions about your education.
- Understand the requirements of your degree program.
- Create, maintain, and follow through on your academic plan.
- Understand the impact of college and university policies on your education.
- Understand what tools and resources are available to you and how to best use them.
- Enhance your collegiate experience by actively exploring learning opportunities.

### My role, advisor responsibilities:

- Develop an individualized partnership with you through careful active listening, respect, and sincere communication, creating a safe environment where you can share thoughts, aspirations, concerns and interests.
- Provide availability to you via access to appointments (with respect to their overall advisee caseload); provide timely e-mail responses.
- Communicate and deliver individualized, accurate academic and curriculum information in a professional manner.
- Facilitate your learning to navigate and use tools and resources that assist you in making course and program decisions.
- Serve as a referral source for useful resources.
- Support you in making positive life decisions and work collaboratively to assist you in developing decision-making skills that are consistent with your personal goals, interests, and objectives.

# 参考文献

---

島田敬久 (2018) 「アカデミック・アドバイジングその運営体制、実践者の育成・研修」 大学教育学会発表資料

清水栄子 (2015) 『アカデミック・アドバイジング その専門性と実践』 東信堂

ACT (2018) National Collegiate Retention and Persistence to Degree Rate  
<http://www.act.org/content/dam/act/unsecured/documents/MS2807rev1-retention-persistence-2018-07.pdf>

Kevin Eagan, Ellen Bara, Stolzenberg, Hilary B. Zimmerman, Melissa C. Aragon, Hannah Whang Sayson, Cecilia Rios-Aguilar (2017): *The American Freshman: National Norms Fall 2016* <https://www.heri.ucla.edu/monographs/TheAmericanFreshman2016.pdf>

NACADA (The National Academic Association : The Global Community for Academic Advising) ウェブサイト

<https://www.nacada.ksu.edu/>

NACADA National Survey <https://www.nacada.ksu.edu/Resources/Clearinghouse/View-Articles/2011-NACADA-National-Survey.aspx>

NACADA(2018) Academic Advising Core Competencies Model

テンブル大学ジャパンキャンパスウェブサイト

<https://www.tuj.ac.jp/ug/academics/advising-and-support/academic-advising/index.html>

<https://www.tuj.ac.jp/ug/academics/advising-and-support/pdf/aac-orientation-presentation.pdf>

<https://www.tuj.ac.jp/news/2018/03/29/guiding-students-success/>

コロラド大学ボルダー校ウェブサイト

[https://www.colorado.edu/engineering-advising/sites/default/files/attached-files/t.gee\\_advisor\\_profile.pdf](https://www.colorado.edu/engineering-advising/sites/default/files/attached-files/t.gee_advisor_profile.pdf)

<https://www.colorado.edu/engineering-advising/expectations>

[https://www.colorado.edu/engineering-advising/sites/default/files/attached-files/hollister\\_advisorexpectations.pdf](https://www.colorado.edu/engineering-advising/sites/default/files/attached-files/hollister_advisorexpectations.pdf)